

中学歴史プリント（過去問類似）

平成・現代

名前

得点

/9

問1 1989年12月、東ヨーロッパ諸国で民主化運動が高まるなか、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ共産党書記長が地中海の島で会談を行い、第二次世界大戦後から続いた対立構造の終結を宣言しました。この会談を何といいますか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)

1. ヤルタ会談 2. マルタ会談 3. ポツダム会談 4. サンフランシスコ平和会議

問2 1990年代の出来事に関連して、1990年の「東西ドイツの統一」から1997年の「京都議定書の採択」までの期間に、日本国内で起こった事象として適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)

1. 地価や株価の急落によりバブル経済が崩壊し、長期的な景気後退の時期に入った。 2. 所得倍増計画が発表され、国民の生活水準を10年間で2倍にする政策が進められた。 3. 日ソ共同宣言が署名され、ソ連との国交が回復するとともに国際連合への加盟が実現した。 4. 高度経済成長の影で深刻化した公害問題に対応するため、環境庁（現在の環境省）が設置された。

問3 一九九一年に、それまで連邦を構成していた複数の共和国が次々と独立を宣言したことによって、ソビエト社会主義共和国連邦が消滅した歴史的な事象を何と呼びますか。 (2023年 山梨公立入試 類似)

1. ロシア革命 2. ソ連の解体 3. 冷戦の開始 4. 独立国家共同体の結成

問4 1990年度から2010年度までの日本の経済成長の推移において、2008年以降に実質国内総生産の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落した要因となった出来事の名称として適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

1. 世界金融危機 2. 石油危機（オイル・ショック） 3. バブル経済の崩壊 4. アジア通貨危機

問5 第二次世界大戦後、アメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と「冷戦」と呼ばれる対立を続け、1991年に解体された社会主義国家の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 茨城県公立入試 類似)

1. ソビエト社会主義共和国連邦 2. ロシア帝国 3. ドイツ民主共和国 4. ユーゴスラビア社会主義連邦共和国

問6 1989年のマルタ会談による冷戦終結後の国際社会の動向について、正しい説明はどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)

1. 東西対立の構造は消滅したが、1990年にイラクのクウェート侵攻をきっかけとして湾岸戦争が発生するなど、新たな地域紛争が課題となった。 2. アメリカとソ連がドイツを分断して統治することを決定し、ベルリンの壁が建設されたことで冷戦がより深刻化した。 3. アメリカ、イギリス、ソ連の首脳が集まり、敗色が濃厚となった日本に対して無条件降伏を求める宣言を採択した。 4. 資本主義陣営の結束を強めるため、アメリカを中心に北大西洋条約機構（NATO）が結成され、経済援助であるマーシャル・プランが開始された。

問7 日本の歴史区分において、奈良・平安時代の「古代」に対して、戦後の第五福竜丸事件などを含む「現代」という区分が用いられます。この「現代」が始まる時期の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 北海道公立入試 類似)

1. 第二次世界大戦が終わったあと 2. 明治維新によって近代化が進んだあと 3. 江戸幕府が滅びて新しい政治が始まったあと 4. 鎌倉幕府が成立して武士の時代になったあと

問8 オーストラリアが20世紀後半に「白豪主義」を廃止し、移民政策を大きく転換させた理由とその後の社会の変化についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 大阪公立入試 類似)

1. 経済発展のためにアジア諸国との結びつきを強める必要が生じ、人種による移民制限を撤廃して多様な人々を受け入れるようになった。 2. インカ帝国の滅亡をきっかけに、先住民とヨーロッパ系移民が対等に暮らすための新しい憲法を制定し、国際社会への復帰を果たした。 3. アメリカ合衆国の統治から独立する条件として、人種差別的な法律をすべて廃止し、英語以外の言語を公用語として認めるようになった。 4. イギリスの流刑地としての役割を継続するために、ヨーロッパ以外からの移民を一時的に禁止したが、労働力不足によりその方針を撤回した。

問9 高度経済成長期の日本では、工業化の進展とともに深刻な公害問題が発生しました。1960年代後半に制定された、公害対策を総合的に進めるための基本的な方針を定め、国や地方公共団体、事業者の責務を明らかにした法律を答えなさい。 (2021年 東京都公立入試 類似)

1. 公害対策基本法 2. 男女共同参画社会基本法 3. 教育基本法 4. 日本国憲法

答え合わせ・解説

問1	答え 2 マルタ会談	1989年は「ベルリンの壁」が崩壊するなど、東欧の共産主義体制が次々と崩れた年でした。この劇的な情勢の変化を受け、米ソの両首脳が地中海のマルタ島で集まり、長きにわたる冷戦の終結を世界に宣言しました。第二次世界大戦末期に冷戦の端緒となったマルタ会談と対比して語られることが多い重要な出来事です。
問2	答え 1 地価や株価の急落によりバブル経済が崩壊し、長期的な景気後退の時期に入った。	1980年代後半からのバブル経済は、1990年代初頭の株価・地価の急落（1991年ごろ）によって崩壊しました。これは世界史における冷戦の終結や東西ドイツの統一（1990年）とほぼ同時期の出来事です。所得倍増計画は1960年、国際連合への加盟は1956年、環境庁の設置は1971年であり、いずれも1990年代より前の出来事です。
問3	答え 2 ソ連の解体	第二次世界大戦後の冷戦においてアメリカ合衆国と対立したソ連は、国内の政治・経済の停滞を打破しようと改革を試みましたが、結果として各共和国の独立運動を抑えられなくなり、一九九一年に国家として消滅しました。ロシア革命は一九一七年に起こったソ連成立に至る動きを指すため、時代が異なります。
問4	答え 1 世界金融危機	アメリカのリーマン・ブラザーズの破綻をきっかけとする「世界金融危機」は、2008年から2009年にかけて日本の経済に極めて深刻な影響を及ぼしました。統計上でも、この時期に実質国内総生産（実質GDP）が前年度に比べて著しく減少していることが確認できます。他の選択肢である石油危機は1970年代、バブル経済の崩壊は1990年代初頭、アジア通貨危機は1997年の出来事であり、時期や下落の規模が異なります。
問5	答え 1 ソビエト社会主義共和国連邦	第二次世界大戦後の世界を二分した冷戦の当事国であり、15の共和国から構成されていた社会主義国家です。1980年代後半からの改革（ペレストロイカ）や東欧諸国の民主化の影響を受け、1991年に事実上の解体へと至りました。その後、ロシア連邦をはじめとする独立国家へと分かれました。
問6	答え 1 東西対立の構造は消滅したが、1990年にイラクのクウェート侵攻をきっかけとして湾岸戦争が発生するなど、新たな地域紛争が課題となった。	冷戦の終結により米ソ二大国による核戦争の脅威は後退しましたが、それまで抑えられていた民族紛争や宗教対立、地域紛争が表面化するようになりました。その象徴的な出来事が、マルタ会談の翌年に発生した湾岸戦争です。他の選択肢にあるベルリンの壁の建設（1961年）やNATOの結成（1949年）、ポツダム宣言（1945年）は、いずれも冷戦終結以前の出来事です。
問7	答え 1 第二次世界大戦が終わったあと	日本の歴史区分では、明治維新から第二次世界大戦の終結までを「近代」、それ以降の戦後から現在までを「現代」として区別するのが一般的です。第五福竜丸事件は、戦後の冷戦下における核実験に関連して発生した現代史の出来事です。
問8	答え 1 経済発展のためにアジア諸国との結びつきを強める必要が生じ、人種による移民制限を撤廃して多様な人々を受け入れるようになった。	1970年代にかけてオーストラリアが白豪主義を廃止した背景には、従来のイギリスなどのヨーロッパ諸国を重視する姿勢から、地理的に近いアジア太平洋地域の一員として経済的・政治的な関係を深める方針へと転換したことがあります。この変化により、アジアなど様々な地域からの移民が増加し、現在の多文化社会が形成されました。選択肢にあるインカ帝国やアメリカによる統治、流刑地維持のための移民禁止などは歴史的事実と異なります。
問9	答え 1 公害対策基本法	四大公害裁判などが社会問題化する中、1967年に制定されました。経済の発展と環境保護の調和をどう図るかが当時の課題でしたが、その後の法改正を経て、環境を守ることが優先される仕組みへと移行していきました。1993年には、より広範な環境問題に対応する「環境基本法」へと引き継がれています。